

第2回 湖南省立中学校部活動地域展開推進協議会 まとめ

1. 会議概要

- 日時:令和7年8月26日(火)18:30~20:00
- 会場:湖南省役所 西庁舎3階 大会議室
- 出席者:委員10名(会長欠席→副会長進行)
- 議題:①アンケート結果報告 ②事務局提案 ③剣道地域展開モデル報告 ④質疑応答・意見交換

2. アンケート結果(資料1)

- 対象:小学5・6年生、中学生、保護者、中学校教職員
- 小学生:新しい活動への意欲、安全・健康・家庭負担・人間関係への不安
- 中学生:成果を上げたい意欲、施設環境の要望、指導者への不安、家庭負担、安全・人間関係の懸念
- 保護者:子どもの希望・成長支援、指導者に教育的資質を期待、送迎・費用負担・安全・教育的意義の懸念
- 教職員:指導方針・時間・責任体制・健康管理・教員負担・保護者対応を重視、丸投げ回避を意識
- 自由記述:指導者待遇、保険・事故責任、資金調達、広報、ルール整備、役割分担の明確化

3. 事務局提案(資料2)

- 令和10年度を完全移行の目安とし、それまでを移行期とする
- 地域資源(人材・施設)を最大活用
- 指導者の質:資格確認、定期研修、マニュアル、モニタリング
- 健康・安全:事故対応マニュアル、学校との連携強化
- 保護者負担軽減:会場工夫で送迎軽減(巡回バスは困難)
- 経済支援:就学援助活用、県・国への要望継続
- 先行取組:軟式野球、ソフトボール(企業連携)、バスケットボール(二重登録対応)、月1回スポーツ活動(KONAN スポーツデー連携)

4. 委員からの主な意見

- 平日練習は1~1.5h、休日は地域主体、学校差が出ないように配慮を
- KONAN スポーツデーは体育館開放事業
- 湖南省の方針提示を要望
- 県では地域連携が主流、完全展開は少数、段階的連携が現実的
- 経済格差拡大への配慮を
- 地域クラブ大会出場事例あり、制度整備が必要
- 選択肢が多いと混乱、学校単位継続希望が強い
- 送迎バス等の公共交通調整
- 吹奏楽の地域展開要望
- 無資格指導者は危険、資格・安全を重視すべき
- 広報一貫性を、教育委員会と文化スポーツ課で統一発信を要望

5. 剣道地域クラブ(資料3)

- 休日活動を地域クラブ化(部員不在校の生徒も参加可)
- 加入者:15名(1~2年中心、3年引退生徒3名含む)
- 市の支援:救急箱、タイマー等の備品を購入
- 課題と対応:①熱中症対策→20分ごと休憩・給水徹底
②身体接触指導を嫌がる生徒
→接触禁止を指導
③学生ボランティアの無許可撮影・連絡先要求
→本人への注意、登録者と顧問のみでの活動とする
- 運営:担当指導主事が月1視察・情報交換
- 中体連大会出場:令和8年2月までに可否検討
- 広報:休日クラブ参加募集チラシを学校で配布予定

6. 課題整理

- 指導者確保・資質保証(資格・研修・登録・ハラスメント防止)
- 健康・安全体制(事故対応マニュアル、保険)
- 保護者負担(送迎・費用)→公共交通・支援制度の必要性
- 経済格差(スポーツ格差)→就学援助等で対策
- 大会出場資格・制度整備(二重登録、所属団体の扱い)
- 学校と地域の役割分担(丸投げ回避、ルール明確化)
- 文化活動課題(楽器保管・練習場確保)
- 広報・方針一貫性(市全体で統一)

7. 今後の方向性

- 11月協議会で推進計画素案を提示予定
- 令和10年度を目標に段階的地域展開
- 剣道モデルを継続観察し他競技に展開
- 指導者研修・登録制度・マニュアル・モニタリングを整備
- 保護者負担軽減→支援制度の具体化
- 広報体制を教育委員会・文化スポーツ課で統一していくことを目指す